



# 勝巖寺通信

第五号発行 日蓮宗仙道山勝巖寺 〒845-0033 佐賀県小城市三日月町樋口637  
☎0952-72-2788



## 平成26年度 年越し水行会 ならびに新春祝祷會

新年明けましておめでとうございます。  
旧年中は大変お世話になりました。  
さて、毎年恒例となった勝巖寺の年越し水行ですが、今年なんと43人の申し込みをいただきました。見学者も合わせると150人もの方とお寺で年を越すことができました。  
本年も勝巖寺をどうぞ宜しくお願いいたします。





## 週に1回、一緒に佐賀県内の公衆便所を掃除しませんか？

2011年10月から、真如上人は仲間と一緒に小城市を中心に佐賀県内の公衆便所を、これまでに約250回掃除してきました。

今までは限られた有志だけで小規模にやっていたのですが、どなたでも気軽に参加できる楽しい会にしていこうと、この春から一般参加者を公募することにしました。どんな会になるかは分かりませんが、



自分なりに楽しい会にしたいと思います。

なんのために掃除をするのですか？とよく訊かれますが、真如上人は『ボランティアというより、自分磨きのためにさせて



いただいています』とこたえています。でも、便所掃除に集まる人の目的はそれぞれ。ただ、誰にでも共通して言えることは、掃除をすればみんなスッキリして気持ちいい♪ということ。シンプルにそれだけでも感じられたらいいかなと思います。

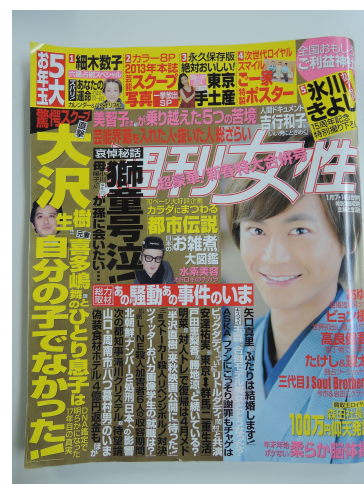
これからも週に1回、朝6時から佐賀県内のどこかの公衆便所を掃除します。開催日と場所は真如上人のブログにて随時告知していきます。

興味のある方は、真如上人と一緒に公衆便所を掃除してみませんか？



## 大野真如上人が週刊女性に 1ページ特集されました。

H25年12月26日発売の週刊女性（主婦と生活社）の『サトリのココロ』というコーナーに、真如上人を特集した1ページの記事を掲載していただきました。本堂入口に置いておりますので、お寺に来られた際には、ぜひ記事をご覧ください。





## ■活動報告 星祭 および 鬼子母神・大黒尊天新春大祭

平成25年1月13日(月・祝)に、星祭および鬼子母神・大黒尊天新春大祭が行われました。このお祭りは、全天の霸王たる妙見大菩薩に報恩感謝を捧げ、あわせて大黒尊天そして鬼子母尊神もお祀りします。各家庭に勧請されている福・禄・寿の神、大黒尊天の御尊像をお寺に持って来ていただき、一年間の汚れを祓い、一層の御威光倍増を祈念させていただきました。



## 宗祖お会式 おみこし行列

11月12日(火)14:00から勝巖寺本堂にて宗祖お会式の法要(日蓮大聖人ご入滅の聖日に報恩感謝を申し上げる法要)が行われ、日蓮大聖人直筆の大曼荼羅御本尊の御開帳がありました。また夕方には、松尾山での大法要の出開帳のために勝巖寺の御本尊を載せたおみこしが出発、6kmの道のりを約50名の行列で歩き、松尾山の境内で勝巖寺自慢のまとい太鼓の奉納がありました。



## 日蓮宗仙道山勝巖寺

ホームページ、facebookページ、ブログにて日々活動報告をしています。



## ■勝巖寺護持会の新総代が決定

筆頭総代に杉善孝氏

檀家総代に池田昇氏・飯盛忠勇氏の3名が就任

1月18日(土)に行われた勝巖寺護持会の臨時役員会において、新役員が決定しました。

新役員は下記の通りです。



筆頭総代 杉善孝氏



総代 池田昇氏



飯盛忠勇氏

総代 杉善孝	世話人 池田伴忠	会計 中川正孝
池田昇	杉富重	池田實
飯盛忠男	池田孝士	事務局 大野龍祥
	佐竹孔文	大野英章

### 年間行事カレンダー

1月成人の日(祝) 14時  
星祭(檀家総会)

4月7日(月) 11時  
お経会(会計報告)

7月21~23日  
少年少女行学道場/子供キャンプ

8月15日(金) 20時  
盂蘭盆会

8月19日(火) 11時  
施餓鬼会

11月12日(水) 14時  
御会式

12月8日(月) 11時  
鬼子母神/最上位経王大善神大祭

### 勝巖寺関連サイト

勝巖寺公式ウェブサイト

<http://www.shougonji.org/>

日蓮宗ポータルサイト

<http://www.nichiren.or.jp/>

【大野英章の“昼夜常精進”】

<http://oonohideaki.blog.jp/>

【上田都の“学習我道法”】

<http://blog.livedoor.jp/uedamiyako/>

勝巖寺 フェイスブックページ

<http://www.facebook.com/shougonji>

**サイトは全て手作り!**

**わかりやすく、見やすいサイト作りを心がけています**

＝たゆまぬ心＝

私たちは、苦難に遭うと、くじけそうになる心と、立ち向かう心を同時に持ちます。

このとき少しでも心が緩むと、その隙間に魔が入り込みます。

今月の聖語

すこしも

たゆむ心あらば

魔たよりをうべし

日蓮聖人御遺文「聖人御難事」

そのようにならないように、日頃から心に柱を立てておくことが大切です。その柱とは、正しさであり、清らかさです。心に柱が立てば、一人ひとりの人生を支え、社会を支えていくことになります。